
▽▼さかた農林水産業お役立ち情報 第80号(2021年10月4日)

朝晩の寒暖差が大きくなり、秋らしさを感じるようになりました。秋といえば、食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋など様々ありますよね。食欲の秋と関連して、酒田市の秋の味覚といえば皆さんは何を思い浮かべるでしょうか。私は、刈屋梨やお米が真っ先に思い浮かびます。最近ではスーパーに行くと新米が売られているようで、食べるのが楽しみです。皆さんも体調管理に気を配りながら、秋を有意義に過ごしたいですね。

(担当 T. H)

(目次)

1. 中型いか釣り船団の入港について
 2. 令和3年度県立農林大学校「溶接(アーク)技術研修」受講生募集
-

【1. 中型いか釣り船団の入港について】

本市は、全国でも有数のスルメイカの産地となっています。今年の6月に酒田港を出航した中型いか釣り船団がスルメイカの水揚げのため7月下旬から順次入港し、9月に入ると複数の船が続々と入港しています。今年のスルメイカ漁は、9月以降ロシア水域で豊漁となっており、多い日は、1日で約1万6千ケース(約130トン)の水揚げがありました。

酒田の船凍イカは、水揚げ後に一匹ずつ急速冷凍され、鮮度抜群、おいしさ格別です。スーパーマーケット等で見つけた際は、ぜひ手に取ってみてください。

現在も、船団は、皆さんに新鮮でおいしいスルメイカを届けるため、昼夜問わず漁に励んでいます。スルメイカ漁は、好漁場として知られる日本海の大和堆や武蔵堆を中心に、来年1月末まで行われます。

【2. 令和3年度県立農林大学校「溶接(アーク)技術研修」受講生募集】

農業機械や施設、器具等の補修・加工に役立つ溶接について、安全作業に関する知識や基本技能の習得を目的とした研修です。アーク溶接に関する取り扱い、関係法令についての学科と、基本操作の実技を習得します。受講を希望される方は、10月11日(月)までに山形県立農林大学校研修部へお申し込みください。

○研修期間/令和3年11月25日(木)から11月27日(土)(3日間)

各日、午前9時から午後5時まで

○開催場所/講義:25日、26日 農林大学校研修施設「緑風館」(新庄市)

実技:27日 ポリテクセンター山形(山形市)

○受講対象/県内在住の農業者又は新規就農予定者

○募集人員/40名(申し込み多数の場合は抽選により受講者を決定します)

○受講料／12,100円（テキスト代、消費税込）

○その他／受講が決定した方には、申込締切後に受講決定通知書、詳細日程等を郵送します。

○お問い合わせ／山形県立農林大学校研修部

電話：0233-22-8794 FAX：0233-23-7537

E-mail：kenshu@ynodai.ac.jp

詳細は、下記URLをご参照ください（受講申込書の様式も掲載されています）。

<http://agrin.jp/page/27653/>

□■

酒田市農政課メールマガジン 「さかた農林水産業お役立ち情報」

発行日：毎月2回

発行元：酒田市農林水産部農政課

☆ 酒田市の農業に関するホームページ

<http://www.city.sakata.lg.jp/sangyo/nogyo/index.html>

- ◇ メール内のリンク先へのアクセスに起因する通信料の増大や被害等については、発信者は一切の責任を負いませんのでご了承ください。
- ◇ メールマガジンへの配信登録、アドレス変更、配信停止はこちらのメールに返信してください。

■□